

必修領域・選択必修領域講座概要

| 領域 | 実施日 | 講座名 | 講師 | 概要 | 注意事項 |
|----|------|---------------|-------|---|------|
| 必修 | 8月9日 | 幼児教育の最新動向 | 佐々木織恵 | 本講座では世界的な幼児教育の質保証の最新動向について、OECDが発行しているStarting Strong IVの内容を紹介する。講義を通して、サービスの質、保育者の質、子どもの育ちの質をどうモニタリング・評価し、保証するかについて、受講者が自らの保育・教育実践や自治体の保育政策と照らし合わせ、客観的に振り返ることができるようになることを期待する。 | |
| | | 子ども・教職論の最新動向 | 佐々木織恵 | 本講座では日本の幼児教育の質保証の最新動向について、特に自治体による支援と評価システムに着目して講義する。前者については文部科学省による幼児教育推進体制構築事業の内容、成果と課題を中心に扱う。後者については、文科省・厚労省が示す自己評価ガイドラインの内容と政策形成過程を紹介する。講義を通して、受講者が自らの保育・教育実践や自治体の保育政策を、客観的に振り返ることができるようになることを期待する。 | |
| | | 心理・脳科学の最新動向 | 郭小蘭 | 「協同的な学び」に関するいくつかの文献を紹介し、子どもの発達に関する心理学の知識を一緒に学ぶ。また、脳科学や子どもの心の動きに寄り添う保育者の資質として求められる「カウンセリングマインド」について講義を行う。 | |
| | | 特別なニーズ教育の最新動向 | 市川和彦 | 本講座では自閉症スペクトラムを中心にADHD、LDといった発達障害の理解と具体的な関わり方について学ぶ。自閉症スペクトラムの症状の緩和に有効と言われてきているオキシトシンやセロトニンといった脳内物質の特徴と効果について、その具体的方法としてのタッチングなどの身近な技法、方法についても実技を交えて学ぶ。 | |

| | | | | | |
|------|-------|-------------|------|--|--|
| 選択必修 | 8月21日 | ICTを活用した指導法 | 中澤真 | <p>小中学校では電子黒板の導入やタブレットやパソコンを児童に直接触れさせる授業が浸透しつつあるが、幼児教育の現場ではICTの活用はまだ限定的である。この講座では、ICT活用教育の基本的な考え方からスタートし、幼児教育におけるICT活用の有用性や注意すべき点などを概説し、先進事例を取り上げながらPC・プロジェクタ・スマホ・タブレットなどの具体的活用方法について述べる。授業の中ではICT機器活用のイメージを明確にするために、PCやスマホなどの情報機器を実際に操作しながら、アプリの操作や接続方法について体験的に学んでもらい、理解を深めてもらう予定である。</p> | |
| | | 幼児教育におけるICT | 渡部琢也 | <p>急速に情報化の流れが進む中で、幼稚園教諭として必要とされる基本的な情報機器の操作法と情報モラルを含んだ情報教育に関する講習と、そして幼児教育における情報通信技術を利用した指導方法について講習を行う。また、情報機器の活用の具体的な例や幼児教育におけるICTの活用について考えられる授業モデル、留意事項について理解を深める。そして本学科において、実践している内容を体験していただく。</p> | |